

第3次沖縄県観光振興計画の概要図

(計画期間:平成20年度～23年度)

◆ 沖縄観光の現状と課題

1 入域観光客数

- 好調に推移 H13:443万人→H19:587万人
- 外国人観光客は減少(同20万人→同17万人)

2 観光消費額

- 観光客の県内消費額は減少。
- H13:76千円 → H19:74千円(見込み)

1 質の高い沖縄観光の実現

- 体験・滞在型観光や離島観光の推進など、平均滞在日数の延伸に重点をおいた施策を展開

2 國際観光の推進

- 受入体制の整備
- マーケティング調査に基づく旅行商品開発
- 戦略的なプロモーションの展開

◆ 観光振興の基本方向と施策の展開

1 國際的海洋性リゾート地の形成

(1) 観光まちづくりの増進

- 観光まちづくりの推進【新】
- 沖縄らしい風景づくり【新】等

(2) 観光地の魅力の増進

- 観光振興地域制度を活用した観光関連施設の集積促進
- 観光リゾート拠点の創出と新たな展開等

(3) 観光客の移動の円滑化

- 国内外航空路線網の拡充
- 航空運賃の引き下げに係る措置の活用等

(4) 公共施設の整備

- 道路、都市公園の整備
- 那覇空港、離島空港・港湾、旅客船・バス等の整備等

◆ 観光振興地域の指定(現18地域→17地域)

【新規指定地域】

- ・マリンタウンリゾート地域

【拡充する地域】

- ・金武湾海洋性リゾート地域

【指定しない地域】

- ・川平地域

- ・伊是名島・尚円王夢航海リゾート地域

(5) 持続可能な観光地づくりの推進

- 持続可能な観光地づくりの推進【新】
- 赤土等流出防止条例に基づく規制等

2 国民の総合的な健康保養の場の形成と 体験・滞在型観光の推進

(1) 健康保養型観光の推進

- 健康保養型観光の推進
- 森林療法(セラピー)の推進等

(2) エコツーリズムの推進

- エコツーリズムの推進
- 自然公園等の施設整備等

(3) グリーンツーリズム等の推進

- 農林漁業体験施設の整備
- 都市・農村漁村交流の推進と人材育成

(4) 文化交流型観光の推進

- 世界遺産、文化施設等の活用促進
- 沖縄空手交流の推進等

(5) 体験滞在・交流の推進

- 体験滞在交流型観光の促進
- 長期滞在型観光の推進【新】

4 国内外の観光客受入体制の整備と 誘客活動の強化

(1) 観光客受入体制の確保

- 観光産業人材の育成
- 沖縄観光の情報発信及び情報収集
- 多様なエンターテイメントの創出
- 県民の観光意識向上に向けた取り組み
- レンタカー観光への対応
- 観光のバリアフリー化の推進
- 外国人観光客を対象とした受入体制の整備
- 観光の安全安心対策の推進

(2) 沖縄の宣伝と観光客の来訪の促進

- イベント開催の支援及び情報発信
- 誘客プロモーションの展開(国内、海外)

(3) 観光の利便性の増進

- 共通乗車券の発行促進等

3 コンベンション・アイランドの形成

(1) コンベンション等の誘致

- MICEの推進【新】
- スポーツコンベンションの振興

(2) MICE機能及び受入体制の充実

- MICE関連施設の整備
- 同時通訳者等の育成

5 産業間の連携の強化

(1) 観光土産品のブランド確立

- 観光土産品の商品開発及びブランド確立等

(2) 観光関連産業と農林水産業との連携による地産地消の推進

(3) 観光との連携による関連産業の振興

- 琉球エステ・スパのブランド確立への支援【新】等

質の高い観光リゾート地の形成
将来の飛躍に向けた基盤づくり

H23目標:入域観光客数 720万人、観光収入 6,048億円